

日 薬 発 第 81 号
令 和 7 年 6 月 3 日

都 道 府 県 薬 剤 師 会 会 長 殿

日 本 薬 剤 師 会
岩 月 進
(会長印省略)

移植医療啓発活動への協力について

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このほど公益社団法人日本臓器移植ネットワークより、移植医療啓発活動への協力依頼が下記のとおりございましたのでご連絡申し上げます。

本件につきましては、平成 24 年度より毎年ご協力のお願いをしており、数多くの都道府県薬剤師会等におかれましてご対応いただいておりますこと、深く感謝申し上げます次第です。既にお取り組み頂いている地域・薬局等に対する資材補充・継続設置の推進並びに追加のご対応につきまして、今年度も貴会でのお取り組み、地域薬剤師会ならびに貴会会員へのご周知等、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

○日本薬剤師会における移植医療啓発活動へのご協力のお願い（依頼）

○関連資料（薬局での資材設置状況、啓発資材一覧）

以上

2025 年 5 月 28 日

公益社団法人 日本薬剤師会
会長 岩月 進 様

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
理事長 横田 裕行



移植医療啓発活動へのご協力のお願い（依頼）

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

毎年 10 月の臓器移植普及推進月間を中心に、貴団体には、10 年を超える移植医療へのご支援をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

昨年度は、8 県の薬剤師会様より啓発資材の一斉設置等のご協力を通じ、臓器提供意思表示促進にご支援をいただいたところでございます。

臓器移植法施行から 27 年もの歳月を経た昨年は、脳死下臓器提供により移植を受けられた方がこれまでの最多となりました。しかしながら、臓器移植を待ちながら亡くられる方が未だに多く、より一層の社会における理解が不可欠でございます。貴団体のご支援は大変心強く、普及啓発の進展に繋がっているものと捉えております。

実際に臓器を提供した方で、書面による意思表示をしていた方の内の約 60%の方が健康保険証に記入していた一方で、マイナンバーカードへの記入は 1%にも満たないという現状にあります。

そこで、マイナ保険証の運用が本格化する本年度も、マイナンバーカードでの意思表示の方法、および家族が迷わないためにも、家族と話し合い、自分の意思を表示しておくことの大切さを周知するために、引き続きのご支援とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

つきましては、下記の内容について、各都道府県の薬剤師会様にご通知いただきたく、何卒、ご高配のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 資材の掲示等について

ポスター及びデジタルサイネージの掲示にご協力をお願いいたします。

各都道府県全体でのお取り組みについては、薬局等のデータを一括でいただければ、直接各店舗に無料で送付いたします。併せて、白衣に着けるグリーンリボンピンバッジのご要望も承っております。既にお取り組みいただいている地域・店舗様では、意思表示説明用リーフレット等の資材補充もお願いいたします。各店舗からの追加発送等のご要望は当団体ホームページの普及啓発グッズ送付申請フォーム (<https://www.jotnw.or.jp/goods/>) より個別対応いたします。

2. 研修会の講師派遣について

各都道府県薬剤師会での研修会・勉強会等がございましたら、講師を派遣いたします。薬剤師の先生方の理解促進にぜひご検討ください。

3. 「薬と健康の週間」でのお取り組み

各地で行われる各種活動の中で、臓器提供の意思表示について一般の方々に呼びかける機会がございましたら、テーマとしてご検討ください。必要な配布資料等は当方より送付させていただきます。

【お問い合わせ先】

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
広報・啓発事業部 広報・啓発グループ
TEL:03-5446-8802 FAX:03-5446-8818
e-mail: jotnw-koho-01@jotnw.or.jp



Japan Organ Transplant Network

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

公益社団法人
日本薬剤師会様

公益社団法人
日本臓器移植ネットワーク

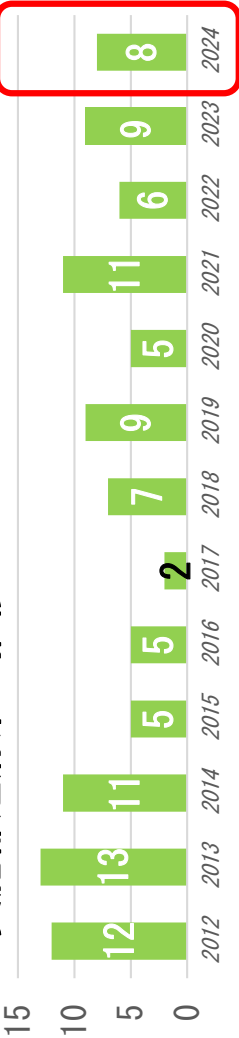


都道府県薬剤師会所属薬局における資材設置取り組み状況

2024年12月末現在
取扱注意

都道府県薬剤師会所属薬局における資材設置等状況

実施都道府県の推移



2024年度設置実施県：8県（4,693店舗）

- * 歯科医師会様の支援の実施県
岡山県（989件） 山口県（751件）
香川県（520件） 高知県（424件） 島根県（250件）

* △標記の県は、発注書を配布し、店舗ごとの申込制
* （○）標記の県は、一部での実施

都道府県	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	直近の実施店舗数
北海道														525
青森	△													11
岩手		○												3,800
宮城			○											2,347
秋田		○												520
山形		○												443
福島	○													267
茨城		○												324
栃木		○											○	801
群馬													○	1,650
埼玉														776
千葉														385
東京														522
神奈川	○												○	609
新潟													○	381
山梨			○										○	2,348
長野			○										○	500
富山			○										○	715
石川			○											797
福井	○													580
岐阜	○												○	551
静岡			○										○	842
愛知	○													601
三重		○												
合計	12	13	11	5	5	2	7	9	5	11	6	9	7	



(案)

薬局へ設置・掲示して頂く啓発資材

※追加発注は、WEB申込
(<https://www.jotnw.or.jp/goods/>) にて承ります。

■ 送付資材



意思表示促進ポスター

-B2・縦型-

マイナバンバカードやその他の意思表示ツールでの意思表示促進を目的に製作しました。

また、デジタルサイネージ用データもご用意しています。当社団のホームページよりダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

■ デジタルサイネージのご案内：
<https://www.jotnw.or.jp/signage/>



(スタッフ向け資材)

小冊子「いのちの贈りもの」

-A5・8頁-

臓器移植について基本的な内容を掲載した小冊子です。

薬局向けリーフレット

-A3・二つ折り-

表面には薬剤師の先生にご協力いただきたいこと、中面には臓器移植や意思表示について掲載し、お読みいただいた後は、中面をポスターとして店舗内に掲示して来局者に情報提供ができます。



■ 追加発注送付資材

臓器提供意思表示説明用リーフレット

マイナバンバカードや運転免許証裏面の意思表示欄への記入方法、臓器提供の流れを説明したリーフレットです。

リーフレット・冊子用設置箱

三つ折りのリーフレットやA5サイズの小冊子、手記think transplantシリーズを設置できます

(スタッフ向け資材)

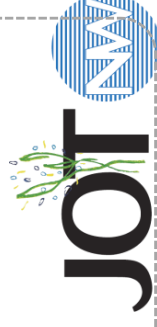
手記 think transplant

臓器移植経験者や臓器提供ご家族の手記です。



グリーンシリボンピンバッジ

スタッフ白衣着用分です。



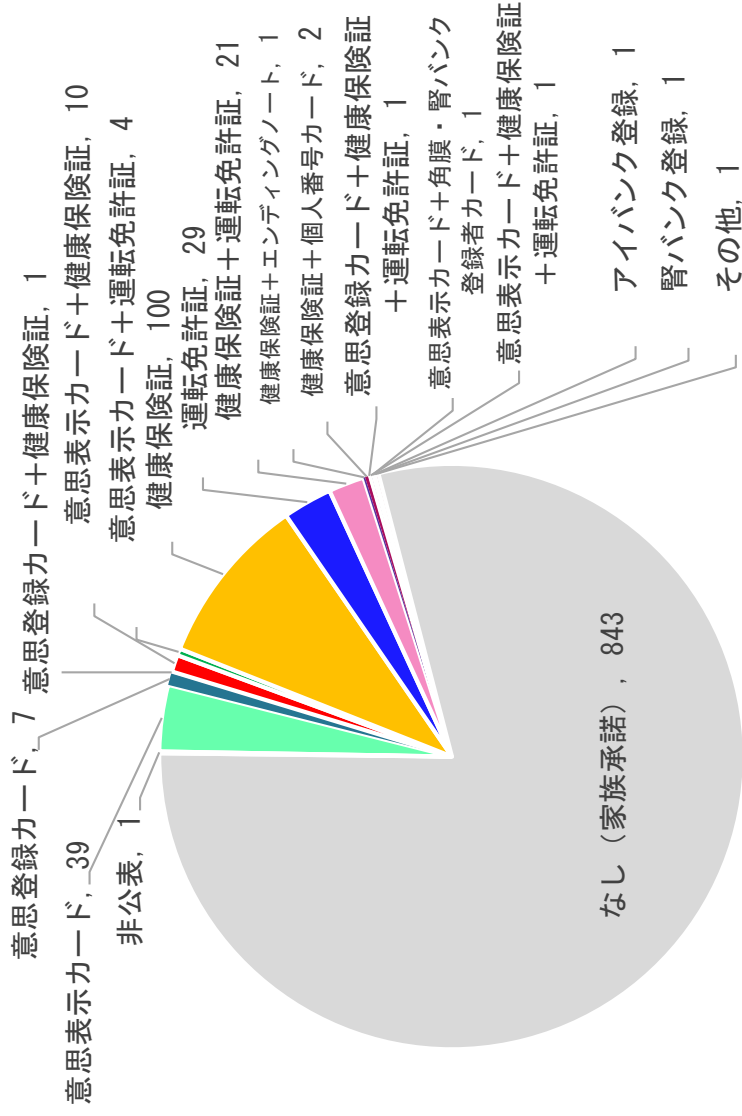


(参考) 脳死症例の意思表示について

法改正後の脳死下での臓器提供の症例において、「意思表示あり」は、約21%程度です。
ご本人の意思表示の内訳として、健康保険証が最も多く、運転免許証、意思表示カードの順と
なっています。

【改正法施行後】

2010年7月17日～2024年12月31日：1,064件



■ 意思表示媒体別意思表示累計数

* 複数での意思表示含む

	2024年末までの 累計数
意思表示カード	55
健康保険証	137
運転免許証	56
個人番号カード (マイナパンカード)	2

意思表示あり：
20.8% (221)